

【新聞掲載】全国賃貸住宅新聞に掲載されました

「賃貸住宅フェア 2024」 出展企業の商品取材

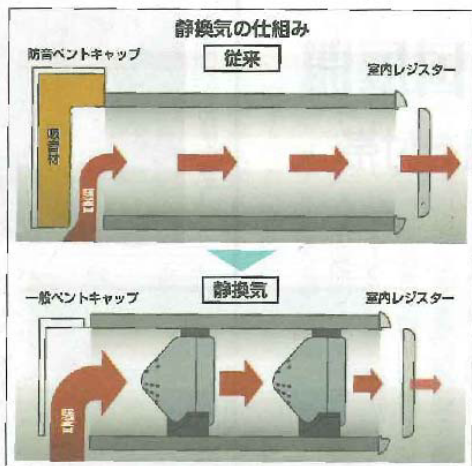
全国賃貸住宅新聞(2024年8月5日号)にて、静換気と天井制振材の取材をいただき、紙面に記事が掲載されました。

全国賃貸住宅新聞

〈第3種郵便物認可〉

第1615号

給気口と天井の騒音低減 天然素材ゼオライトを活用



※みやちゅう提供資料を基に全国賃貸住宅新聞で作成

みやちゅう

建築や土木など資材製造を手がけるみやちゅう(宮城県仙台市)は、換気給気口からの騒音を低減する「静換気(しずかんき) および、天井からの騒音を低減する「T-Silent Ceiling(ティサイレ

ントシーリング)」の製造を行う。静換気は、給気口の管内に挿入するだけで、屋外への音漏れや屋外からの音の侵入を低減する消音器だ。従来は消音性能を高めようとすると外壁に取り付ける必要があり、意匠性を損なうものが多

かった。同商品は給気口内に設置するため、外観を損なわない。本体には、低音から高音まで幅広い騒音を低減させるために、共鳴器を組み込んだ。また吸音素材であるゼオライトを使用している。さらに給気口内に二つ設置することで騒音防止効果を高める。

2024年4月から販売を開始し、すでに200カ所以上で利用があるという。料金は2個セットで1万4500円(税込込み)から。一方、T-Silent Ceilingは、ゼオライトを封入した粒状体を袋詰めした天井制振材だ。天井裏に敷き詰めることで、一般的な二重天井の約90%の振動エネルギーを低減することが可能。子どもが跳びはねる音や物の落下音、洗濯機の動作音など、天井を介した振動音を吸収する。静換気とT-Silent Ceilingは、大成建設(東京都新宿区)との共同開発により生まれた。騒音が問題になりやすい賃貸住宅をはじめ、ホテルや保育施設などで利用されている。

2024年4月から販売を開始し、すでに200カ所以上で利用があるという。料金は2個セットで1万4500円(税込込み)から。

建材事業部の畠山正樹氏は「静換気もT-Silent Ceilingも施工が簡単である点」が特長だ。新築だけでなく、既存物件にも利用できる。物件の付加価値を向上させたいオーナーや管理会社にも利用してほしいと話す。